

地域社会との パートナーシップの促進

社会貢献と環境保護の観点から地域社会とのパートナーシップを重視しています。私たちだけで解決できない社会課題があることを自覚し、地域住民の方々や自治体・地元企業などと協働することで地域振興に向けた施策にも取り組んでいきます。



1 パートナーとの協業による地域経済の活性化

■ 人や街と繋がり、共創していく「PLUS DESIGN CROSS」

2022年12月、プラス株式会社 ファニチャーカンパニーは、オフィス家具事業の本部拠点を恵比寿ガーデンプレイス(東京都渋谷区)センタープラザ2Fへ移転し、「PLUS DESIGN CROSS」(→P.17)をオープンしました。新型コロナウイルス感染症をきっかけに生活様式が変わり、家とオフィス、生活と仕事の境界が曖昧になってきた中、オフィスの存在意義が問われています。「PLUS DESIGN CROSS」は、単純に業務を行う場ではなく社内外のあらゆるステークホルダーと積極的に繋がりを持ち、企業活動と社会活動の拠点となる新しいオフィスの形として、多様なパートナーとの共創活動を目指しています。

オフィス内は恵比寿ガーデンプレイスを象徴するアーチ形状をデザインモチーフとして採用することで、街との繋がり・調和をイメージしています。共創活動の場を表現するエリアとして設けたオフィス中央の「SALON (Creation space)」には、森をイメージしながら日本の各地で育った多品種の木々を配置。多様なアイデアを育み、新たな価値創造を目指す共

創活動の場を、心地よく開放感あふれる空間に仕上げました。「SALON」では今後、恵比寿に集まるさまざまな共創パートナーとともに、イベントやプロジェクトを通して新しい価値を創造していきます。

また、恵比寿ガーデンプレイス内には「PLUS DESIGN CROSS」のほか、「はたらくをたのしく」をテーマにしたワーク&ライフスタイルショップ「ouchi GARAGE(おうちガラージ)」や、ワンランク上の在宅ワークスペースづくりのヒントが見つかるワークスタイルショップ&ショールーム「CREATORE with PLUS」(→P.24)など、一般の方も気軽に足を運んでいただき、実際の製品・サービスを体感いただける店舗を設けています。

プラスグループはこれからも、多種多様な人材、文化、生活、ビジネスが集積する恵比寿という街を舞台に、さまざまな価値観に触れながら社会課題解決へ取り組み、また地域とのコミュニケーションを深めることで、恵比寿ならではの共創活動を推進していきます。

「木育」をテーマにした親子ワークショップを通じて、 サステナブルな森林活用を考える

2023年9月30日～10月1日に開催された「恵比寿文化祭2023」※に出展し、「木育(もくいく)」をテーマとした親子イベント「恵比寿の森で遊ぼう、木の恵みを体感!ワークショップ」を開催しました。本イベントでは、木育活動を全国で展開する株式会社Tree to Greenとコラボレーションし、実際に木に触れ、自然と仲良く共存することの大切さを楽しむことができる親子ワークショップを企画しました。期間中は、SALONを「恵比寿の森」と名付けて一般開放し、「森のクイズラリー」や国産木材の「センダン」「くり材」を使ったフォトフレームづくり、スプーン・バターナイフづくりなどのワークショップを通じて、参加者の皆様にサステナブルな森林活用について体感いただきました。



※サッポロ不動産開発株式会社が主催する、「恵比寿のまちに暮らす人、働く人、遊びに来る人。普段はなかなか出会う事のないみんなが集まり、まちの魅力やカルチャーを賑やかに発信したい」という想いから始まった街の文化祭。13回目を迎える2023年は、恵比寿にゆかりのある72の企業・団体が参加しました。

2 「教育支援」「環境保全」「文化・地域交流」による地域貢献活動の推進

ベトナム学生対象の奨学金制度

プラス株式会社は1995年に業界に先駆けてベトナムに事業展開し、全額出資のベトナム現地法人PLUS VIETNAM INDUSTRIAL CO., LTD.(ベトナム:ドンナイ省、以下「PVI」)を設立しました。現在では2,000名を超える現地社員とともに、成長するステーションリー事業を製造面で支えています。

その長年のご支援に対する感謝を込めて、ベトナムの若い優秀な人材の輩出に少しでもお役に立ちたいとの思いから、「日



「PLUS・AGU ベトナムスカラシップ」奨学金授与式

2023年度は、青山学院大学に在学中の留学生4名を奨学生として決定しました。2024年1月31日、本社・虎ノ門オフィスにて奨学金授与式を行い、証書を授与しました。当日は奨学生4名より、資料を交え、とても流暢な日本語で日本での生活についてスピーチしていただきました。

- 対象人数:2023年度 4名
- 対象者:青山学院大学ベトナム人留学生
- 支給内容:750,000円/1名
- 支給開始:2023年10月

越友好40周年」の節目の年である2013年、ベトナムの大学生および小学生を対象とした奨学金制度を設立しました。本制度は、留学生の受け入れに熱心に取り組まれている青山学院大学との提携により、同学のベトナム人留学生を支援する「PLUS・AGU ベトナムスカラシップ」と、PVIを窓口にもベトナム国内の小学生を支援する「PLUS Vietnam Scholarship」の2つのプログラムを実施しています。



「PLUS Vietnam Scholarship」奨学金授与式

2023年度も100名の奨学生を決定し、2023年8月16日にDinh Quan(ディンクアン)県、24日にTan Phu(タンフー)県にて奨学金授与式を行いました。授与式では子どもたちの代表からお礼のスピーチに加え歌や踊りも披露されました。その様子は現地の新聞やテレビでも取り上げられました。

- 対象人数:2023年度 100名
- 対象者:ドンナイ省の小学生
- ※ ドンナイ省内の2県を選定し、教育推進協会より対象県内の小学校へ奨学金制度について通知。PVIで制定した本制度運用ルールに基づき、授与対象奨学生を選定し、教育推進協会の協力のもと、奨学金授与式を開催しています。
- 支給内容:200万ドン/1名(日本円換算:約10,000円)、プラス文房具ギフトセット、お菓子
- 支給開始:2023年8月

自然探求プログラム「WONDER NATURE LABO」への協賛

2023年9月・11月、当社の産業複合施設「プラスランド」(群馬県前橋市)内の「オーベルジュ 音羽倶楽部(おとわくらぶ)」にて、東邦レオ株式会社が主催する自然探求プログラム「WONDER NATURE LABO(ワンダーネイチャーラボ)」が開催されました。「WONDER NATURE LABO」は主に小学生を対象としており、前橋のあらゆる環境を学びのための大きなフィールドとし、物事を多角的・多面的に捉え探求することを習慣化して非認知能力を育むプログラムです。前橋市にオフィス家具の基幹生産拠点や研修施設を持つ当社も、本プログラムの趣旨に賛同し、会場提供という形で協賛しました。

9月の開催では、「昆虫や植物の超マイクロ観察でこれまで知らなかった世界を体験」というテーマのもと、音羽倶楽部にて昆虫や動物、植物の採集および撮影を行いました。また11月の開催では、「五感を使って森で遊ぼう!感性を育てる森林浴プログラム」として、土や植物の匂い、手触り、色、ヒカリなど自然を感じながら音羽倶楽部の森林を散策しました。



「WONDER NATURE LABO」の様子

「ドナルド・マクドナルド・ハウス」へ文具を寄贈

プラス株式会社は、2023年11月、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営する病気の子どもとご家族が利用できる滞施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」に、「第16回キッズデザイン賞(2022年)」を受賞した「ハシレ!エンピツケズリ!」を寄贈しました。この商品は、鉛筆を差し込み、腕、肩、体重を使って車を動かすだけで、楽しく軽く鉛筆を削ることができる文具で、当社の製品を通じて病気と闘う子どもたちとご家族に少しでも笑顔になっていただきたいという願いを込めて寄贈しました。子どもたちの未来を応援し、温かい地域社会を築いていくため、引き続き社会貢献活動に取り組んでいきます。



ドナルド・マクドナルド・ハウス ロゴ



ハシレ!エンピツケズリ!(ブルー)

「プラス クリーンフェス 2023」の実施

「社会・環境への貢献」「周辺地域の美化」「社員のサステナビリティへの参加意識向上」を目的に、2015年3月より、本社・虎ノ門オフィス周辺の清掃活動をスタートしました。また、群馬県前橋市にあるプラスランド敷地内を流れる神沢川や工場外周の清掃活動「神沢川クリーン計画」も、前橋工場スタッフを中心に1993年より毎年実施しています。

2016年にこれらの活動を統合、2017年にプラスグループの清

掃活動「プラス クリーンフェス」に名称変更するとともに、国内拠点だけでなく海外拠点にも規模を拡大して活動を開始しました。

2023年度は4年ぶりに参加人数の制限を解除し、国内グループ各社32か所、海外グループ各社6か所(中国2拠点、ベトナム2拠点、台湾、ドイツ)計38か所、約700名にて実施しました。また、従来の清掃活動に加えて、他社との協働実施や、前橋工場では特定外来生物の駆除作業等、新しい取り組みを行いました。



国内外で行われた「プラス クリーンフェス 2023」



企業訪問学習・工場見学の受け入れ

プラス株式会社は、次世代の子どもたちのキャリア教育を支援するため、企業訪問や工場見学の受け入れを行っています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2022年はオンラインで企業訪問学習を体験いただける「オンライン企業訪問」を実施していましたが、2023年は、3年ぶりに本社・虎ノ門オフィス、恵比寿オフィスにてリアル開催を行い、計10校、84名にご参

加いただきました。企業訪問では、オフィス見学、会社・事業説明、製品開発担当者へのインタビューおよび製品開発に関する参加者へのヒアリングなどを実施しています。

加えて、オフィス家具を製造する前橋工場でも、地域の学校の工場見学を受け入れています。2023年度は計6校、19名にオフィス家具の製造工程をご見学いただきました。



本社・虎ノ門オフィスでの企業訪問の様子

